

Intertextile Shanghai Japan Pavilion 2025 秋展 開催概要



<2025 年 3 月開催の様子>

3 月に開催したインターテキスタイル上海アパレルファブリック 2024 年春展は、出展者・来場者ともに増加し、力強いビジネス成果を得て盛況に幕を閉じました。

25ヶ国・地域から約 3,100 社が出展し、131ヶ国・地域から約 95,000 人上来場者が訪れました。国際館はトレンドフォーラムを中心に華やかな演出の中に、8ヶ国・地域のパビリオンが参加しました。この中でもジャパン・パビリオンのエリアは特に人気で、終日大盛況のうちに終了しました。

9月2日から3日間、中国・上海の中国国家会展中心で、「インターテキスタイル上海（アパレルファブリック）2025 秋展」が開催されます。今回の秋展には日本ファッション・ウィーク推進機構（JFW）主催の「ジャパン・パビリオン」が 36 社（うち新規出展 2 社）／756 平方メートルの規模で出展する予定です。3月の同展示会では、新規出展者や数年ぶりの復活出展者も多数加わり、ジャパン・パビリオンの規模も春展としては、最大となりました。多くの日本企業ブースでは、予想を大きく上回る商談件数を記録しました。秋展も昨年より社数も増えました。盛況な商談が行われた前回の春展同様に、日本企業の開発素材への期待は大きいと予想されます。

■ インターテキスタイル上海 2025 秋展 概要

- ◇ 展示会名：Intertextile Shanghai Apparel Fabrics – Spring Edition
- ◇ 会 期：2025 年 9 月 2 日（火） - 4 日（木）
- ◇ 主 催：Messe Frankfurt（HK）Ltd.
中国国際貿易促進委員会紡織行業分会（CCPIT）
China Textile Information Center（CTIC）
- ◇ 会 場：中國國家會展中心(上海)（National Exhibition and Convention Center(Shanghai)China）

intertextile
SHANGHAI apparel fabrics

■ 第 23 回『Japan Pavilion』開催概要

- ◇ 出展場所： 国際館内 (5.1Hall)
- ◇ 出展内容： ビジネスコーナー + Japan トレンドコーナー
- ◇ 出展規模： 36 社 (711 m²) JFW(45 m²) = 756 m²
- ◇ 主催： 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構 (JFW)
- ◇ 後援(予定)： 経済産業省、独立行政法人日本貿易機構 (JETRO)



■ Japan Pavilion 出展者一覧 36 社 (711 m²) ※50 音順 ★新規出展 2 社

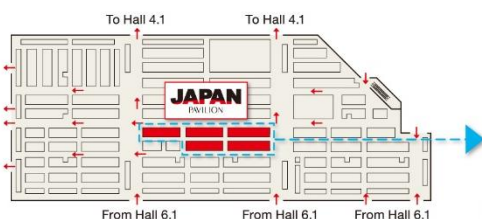
出展者名(和)	所在地	Booth Size	Booth no
株式会社アイリス	東京都	36	E87
株式会社アクタスセコンド	神奈川県	18	D98
浅野撚糸株式会社 ★新規出展	岐阜県	9	D80
朝日ファスナー株式会社	三重県	9	D78
株式会社 ANTS JAPAN	岐阜県	18	C80
宇仁繊維株式会社	大阪府	27	D55
株式会社 SVC	京都府	9	D61
小原屋繊維株式会社	大阪府	18	D77
株式会社カジテック	大阪府	9	D63
清原株式会社	大阪府	27	D92
KIRARI 株式会社	大阪府	36	C74
クラボウ	大阪府	9	D84
株式会社クロップオザキ	東京都	9	D81
桑村繊維株式会社	兵庫県	27	E71
コスモテキスタイル株式会社	大阪府	18	D74
株式会社コゼット	東京都	18	C66
株式会社サンウェル	大阪府	36	C56
株式会社サンファスニングシステムズ	東京都	18	E77
山陽染工株式会社 ★新規出展	広島県	9	D82
柴屋株式会社	大阪府	18	E73
島田商事株式会社	大阪府	18	D64
株式会社シャンプレー	東京都	18	E63
株式会社 SHINDO	福井県	54	E105
スタイルテックス株式会社	東京都	9	C64
双日ファッション株式会社	大阪府	36	C72
瀧定名古屋株式会社	愛知県	54	C88
卓 Edge 合同会社	愛知県	9	C78

株式会社チクマ	大阪府	9	E97
豊島株式会社	愛知県	27	D72
株式会社ニッケテキスタイル	愛知県	27	E91
株式会社日東ボタン	東京都	18	E81
有限会社服部商会	愛知県	9	D60
ペリーテックス	東京都	9	E99
前多株式会社	石川県	18	D65
三政テキスタイル株式会社-MAYFIS	東京都	9	E61
モナ・ニット株式会社	愛知県	9	D62

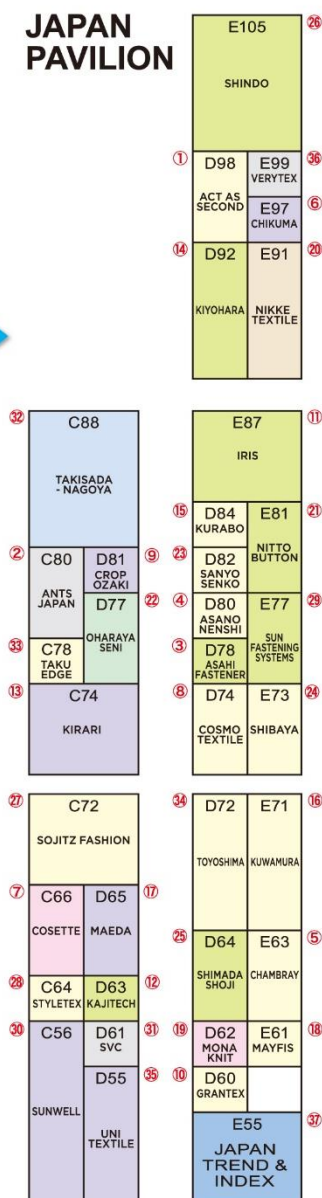
会場指南図 Venue Map

中国・国家会展中心(上海)
National Exhibition and Convention Center
(Shanghai) China

国际馆内 Hall 5.1



JAPAN PAVILION



主产 Major Product

- 棉 cotton
- 毛 wool
- 麻 linen-ramie
- 合成纤维 synthetics
- 针织品 knitted fabrics
- 功能纤维 functional
- 印花 printed fabrics
- 服饰资材 clothing materials
- 其他 Others

■出展企業紹介

株式会社コゼット／得意の機能素材を前面に

コゼットは、機能素材の開発・提案を得意とする企業です。素材開発に積極的に取り組む中で、多くの新素材が誕生したことから今回の出展を決めました。ブースでは各種機能素材を多くの来場者に紹介します。

夏向けの素材では、冷感に焦点を当てた「i n D r y」を提案します。天然繊維と異形断面ポリエステルとの組み合わせによる持続冷感機能が特徴です。肌側から素材表側に一方向に水分を取り込むことで肌側に速乾性を付与し、気化熱冷却による持続冷感を実現しました。

中空構造

冬向けでは、熱伝導率が低い「エアロゲル」を応用することで断熱効果を付与した「ブルースモーク」、吸光発熱の「ヒーテプス」、かさ高性に優れた中わたなどを展示します。全部で 10～15 種類の生地を打ち出し、製品（参考提案）でも見せる予定です。



スタイルテックス株式会社／先染め高密度織物で勝負

スタイルテックスは、スレン染料による先染めの高密度織物を主力としています。前回に続いての出展になりますが、限界まで密度を高めた生地や綿・シルクの高密度織物など、高付加価値生地（コート地）を提案して需要の掘り起こしを目指します。

スレン染料は、耐光堅ろう度や耐久性に優れているのですが、色合わせに高い技術が求められるといった面があり、スレン先染め糸でコート生地を作っている企業は日本でも少ないといわれます。色も中淡色に限られ、濃色は硫化染料で染めた生地を提案します。

メインは、備蓄販売している生地（6 品番）になります。中国にも一般的なコート地は展開されていますので、市場にない生地を打ち出していきます。そうした商品は前回展でも高い評価を得ましたので今回展でも期待しています。

山陽染工株式会社／段落ち抜染など紹介 ★新規出展

山陽染工は、今回が初めての出展です。欧州で開催されている服地見本市に出展を重ねて成果を上げてきましたが、中国市場の本格開拓を図るため出展を決めました。「インディゴ段落ち抜染」や顔料コーティング生地などを展示します

生地の色を抜いて線や柄を作る抜染を進化させたのがインディゴ段落ち抜染です。薬剤の濃度などの調整によってデニムの色を段階的に抜くことが可能で、濃淡の細かいグラデーションが表現できます。国内外で高い評価を得ています。

ロータリー捺染機による顔料コーティング生地は、外注工場で洗いをかけますので、独特の表情・風合いを付与することができます。そのほか、協力工場による中白染めの染色技術「ダスティ」、関連会社である中国紡織のデニムを含め、100 点以上提案します。



株式会社チクマ／中国拡大の足掛かりに



チクマは、復活出展になります。中国の一般アパレル向けの生地販売は一旦中断していたのですが、現在は再開しています。インターテキスタイル上海への出展を中国向け輸出の強化・加速の足掛かりにしたいと考えています。

婦人と紳士のファッション分野をターゲットにしています。綿やウールに加工を施してさまざまな表情を表現した生地などを展示する予定です。そのほか、スポーツ用途でも使用できる多層構造の機能性生地、トレンチコートなどに向けた綿高密度織物も打ち出します。

これらの生地はイタリアの服地見本市でも紹介し、評価を得ました。高価格のウール生地の当たりも良かったので、インターテキスタイル上海でも評価獲得に期待しています。その中で新規顧客の開拓を図っていきたいと思っています。

浅野撚糸株式会社／特殊撚糸で市場を開拓 ★新規出展

浅野撚糸は、初めての出展になります。特殊撚糸「スーパーゼロ」を軸に中国市場の開拓を目指します。今回は、タオル向けで糸を訴求するほか、デニムなどもラインアップし、ファッション分野にも積極提案を行います。

スーパーゼロは、紡績糸と水溶性糸を交撚し、紡績糸の撚りの逆方向に2倍撚りをかけた後に水溶性糸を溶かします。柔らかな風合いや軽量感が表現でき、この糸を使ったタオル「エアーかおる」は中国でも好評です。ベトナムなどへの糸輸出が増えており、中国でも本格販売します。

ファッション衣料分野の開拓にも目を向け、緯糸にスーパーゼロを使ったデニム、ウール100%のスーパーゼロを使ったニットなどの生地・製品も打ち出します。デニムは岡山県の協力工場で生産しています。



スーパーゼロ撚糸工場

■JFW テキスタイルビュー（ジャパンテキスタイルトレンド）

2026 A/W のトレンドコンセプトは“さすらう” 世界は急速に変わり、不安の中をさまよう今！

見えないものを見、世の中の新しい動きをとらえ、多くの声を聞き、未来へ繋いでいく、昨日、今日、明日、へと、時は変わらず繰り返されます。今回のトレンドコーナーは、世の中の進化を見据え、未来へ進む気持ちをイメージして、「先へ」をコンセプトに、進化の様・命を表現し、空間演出します。

□ 2026AW トレンド外観：＜さすらう＞

何かが変わり続けている世界。これまでに予想もしなかったことが増えて来ました。そして世界は急速に変わり続け、さすらっています。見慣れ無い道を歩み多様化する新しい動きの中で見えないものを見、あらゆる声を聞き、不安の中をさまよう

今、何が出来るのでしょうか？ 世の中が進化すればするほど支える未来も進化しなければならないのです。
すべての人の昨日、今日、明日を居心地良く支える世界に。

◆ 全体的カラー：

暖かみのある中に差し込む透明感。ニュアンスを感じるカラーパレット。

クールさと優しい穏やかさ、重厚さとリラックスな軽さをドラマテックでダイナミックに表現するカラー。

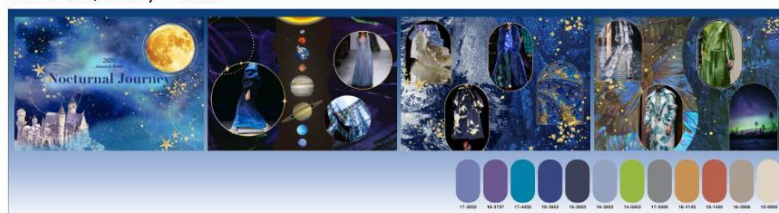
◆ 2026 Autumn/Winter （4テーマ）：

夜間飛行 - Nocturnal Journey - ウェーブパフォーマンス - Wave Performance -

- しらべ -

あまねきの旋律 - Resonating Tunes - ほっこり時間 - Unwinding Moments -

Nocturnal Journey - 夜間飛行



Wave Performance - ウェーブパフォーマンス



Resonating Tunes - あまねきの旋律



Unwinding Moments - ほっこり時間



The above colors may not match Pantone specified standards because of photographic. Consult Pantone Textile Color System for accurate colors.

S

問い合わせ先：一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構（JFW） テキスタイル事業事務局

Tel: 03-6805-0791 E-mail: jp@japancreation.com <https://www.jfwtextile.com>